

新潟民商 第72回、共済会 第35回定期総会 代表発言

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話 (243) 0141

19年8月5日

7月21日(日)に開催された、総会での代表発言です。

松浜支部・中村勉さん

昨年支部を3つの班に分け、支部総会までに全ての班で班会を開催する事が出来ました。班会を開き集まり顔見知りになっていく。会員同士の繋がりを強める活動をして行きたい。



大形支部・長崎誠さん

支部では記帳学習会を開いているが中々参加者が集まらない状況の中、参加してもらいたい人の所に行き呼びかけをしました。それにより多くの人が参加し記帳を行う場となりました。訪問対話を中心に活動していきたい。



山潟支部・及川さん

税務署から5年分遡り所得税と消費税を合わせて530万円の追加納税に愕然。支部長と事務局にも立ち会ってもらい調査内容を説明させたところ、2年分の帳簿を基に5年分を推計課税した。更正の請求を提出、その結果所得税は請求額どおり税額0を認めさせた。2年分も含め、5年分合わせて5分の1の額になり、消費税についてもほぼ認めさせ約4分の1になり民商の協力の大事さがわかった。



小針支部・渡辺さん

同じ会員ばかりが役員をやっても活性化にならない。輪番制により重くて大きい荷物を細かく分け会員全員で持つことで、新しい役員が生まれ全員参加型の支部を目指していきます。



青年部・中村浩さん

青年と婦人の家族向けの企画はどれも好評で、役員向けの



日程

- ・ 8月9日(金) 共済会三役会
- ・ 8月20日(火) 三役会議
- ・ 8月24、25日(土、日) 日本母親大会

学習会も企画。親会と協力して、経営力を強化するための企画の開催を目指します。

婦人部・和合通子さん

実態調査アンケートを各支部で集まりを開いて参加者同士が繋がり、いろんな集まりに足を踏み出せるためのきっかけが出来ました。



石山支部・市橋さん

若い世代の交流会では会員同士の横の繋がりを作る手助けをする。会員・事務局共に楽しみ、勉強し、会員それぞれの商売を盛り上げていきながら、民商の魅力を高めていく。



西内野支部・山田政実さん

令和の新潟民商を作っていくには人材育成が重要です。班・支部を活性化し組織を強くし、若い人の考えを取り入れた人材育成が新しい組織作りに必要です。



米山支部・山口さん

支部長になり恒例の会員会外訪問をはじめた。軽く断られたとしても何度か訪問をします。その時民商に入っていれば商売が良くなるということをうまく伝えるのが難しいと感じます。拡大のため訪問を続けていきます。



共済会・野上昇会長

去年冬大けがをし、長期入院をせざるおえなくなりました。入院費など多くの費用が掛かる中、民商共済に加入していたので共済金によって費用を払うことができました。本当に助かりました。



※8月はお盆休みが入りますので、集金を早めにお願ひしたいと思ひます。

事務所お盆休み 8月10日～16日

8月14日(水)の新聞配達はお休みになります。

婦人青年合同学習会

7月29日(月)、新潟民商で1回目の学習会を開催し、『民商・全商連運動の基本方向』と『所得税法第56条』について学びました。

黒井さん(亀田支部)から「運動とは、会員の要求に同志が団結して目に見える形で行動すること」と話があら、冊子の「民商・全商連の理念と目的、運動の歴史」を読み合わせました。「新潟民商の成り立ち」「弱い者の味方」「3つの理念」昔の強権的な徴税に対する抗議の話など交流しました。



56条は、新潟県では30のうち10自治体が意見書採択。広島市が政令指定都市として初めて採択した事を紹介。新潟市の採択の厳しい現状、パンフレットで「個人事業者の配偶者や子どもの人権は?」「車のローンも組めない」と話合いました。

次回は10月1日。引き続き学習します。興味のある方は参加してみてください。

新潟県母親大会 in 村上

9月22日(日) 見学分科会のα切 8月9日

【Aコース】おしゃぎり会館と町屋屏風祭り

【Bコース】村上祭りと鮭文化巡り

【Cコース】北前船と塩谷の町屋巡り

【Dコース】たいしたもんじゃと豪農の館渡辺邸

午前には他にも8分科会、午後は全体会

【記念講演】講師は香山リカさん(精神科医)です。

興味のある方はぜひご参加下さい!!

中地区婦人部お茶会

7月28日(日)ときわ診療所で中地区の支部合同のお茶会を開催し、6人が参加しました。

婦人部の実態調査アンケートの記入と共にケーキを食べながら会話を花を咲かせました。

中でも参加された人達の興味を引いたのは、「新潟の古民家再生」と「70歳になった折の医療費の窓口支払いの減免申請」でした。「新潟は他の県と比べて使われなくなった古民家や空家の再利用を促す制度が無い、使うことができなければそこをお店にしたいという人はたくさんいる」と新潟の制度の足りなさに同意の声が上がりました。

減免申請の話は本人が民商に相談した際の実体験を話してもらいました。話を聞いていた人の中にも「減免の申請には所得の提示だけで証明書が貰えると思っていた」という人も。終わりの際に、「時間が短かった、もう少し長くてもよかった」、「また集まりたい」という声をいただきました。

木戸病院集団健診

7月27日(土)木戸病院にて恒例の集団健診が実施されました。16名の会員が受診しました。

木戸病院は東区の会員の受診が多く、年2回の集団健診となります。次回は9月28日となります。

西区の会員さんには「メディカルラボ(中央区新光町)」での受診ができます。

詳細は商工新聞チラシを参照ください。

みんなで誘い合って健康を維持して商売を伸ばしていきたいでしょう。

さかいわ健康まつり

7月29日(月)第28回さかいわ健康まつり「第1回実行委員会」が開催され、藤井さん(西内野支部)と事務局で参加してきました。今年は11月3日(日)の開催が決まり、大枠のタイムスケジュールを決定しました。まつりのパンフレットの裏側には広告が印刷されており、昨年ご協力頂いた会員さんには今年もお願いしたいと思います。後日、訪問、電話などで確認させていただきます。